

資料提供

令和4年11月11日

都市計画課

(公財)いしかわまちづくり技術センター

電話 076-239-1616 (内線 5895)

「令和4年度 まちづくりシンポジウム in 珠洲」の開催について（ご案内）

(公財) いしかわまちづくり技術センターでは、住民や行政などが地域のまちづくりのあり方を考える街並み・まちづくりシンポジウムの開催を支援しています。

この度、珠洲市において、奥能登国際芸術祭を振り返り、アートによって地域にどんな変化があったか、移住や定住にどのようにつなげていくかなど、今後のまちづくりの取り組みを考える場として、まちづくりシンポジウムを開催しますので、下記のとおり案内します。

### 記

- 1 テーマ 奥能登国際芸術祭からつなげるまちづくり
- 2 日時 令和4年11月18日（金）13:30～16:30
- 3 場所 ラポルトすず（珠洲市多目的ホール）大ホール
- 4 主催 珠洲市まちづくりシンポジウム実行委員会  
共催 珠洲市、石川県、（公財）いしかわまちづくり技術センター
- 5 内容 13:00 開場・受付  
13:30 開会  
13:40 基調講演「奥能登国際芸術祭からつなげるまちづくり」  
（講師）奥能登国際芸術祭 総合ディレクター 北川 フラム  
氏  
14:40 パネルディスカッション  
～まち×アート×環境 芸術祭が開く持続可能な地域づくり～  
16:30 閉会

※詳細については、別添の案内チラシをご参照ください。新型コロナウイルス感染防止対策を実施して開催致しますが、状況に応じて、内容の変更・中止等が生じる場合がありますので、ご了承ください。

※本シンポジウムはCPDS認定プログラムです。

- 6 問合せ先 珠洲市まちづくりシンポジウム実行委員会  
(珠洲市環境建設課内)  
TEL 0768-82-7757 / E-mail kensetu@city.suzu.lg.jp

令和4年度

# まちづくり シンポジウム in 珠洲

奥能登国際芸術祭からつなげるまちづくり

## 2022.11.18 (金)

13:30 - 16:30 (開場 13:00)

ラポルトすず 大ホール

入場  
無料

参加  
自由

移住者が増えてきているらしい。  
珠洲市の未来とは？

里山里海、まつり、食。  
文化を次の世代に  
伝えることは？

子どもたちの居場所は  
どうなっているの？  
学校の、教育の未来とは？

まちづくりとはどういうことなのか。  
産業と行政と学校と民間との関係性とは？

奥能登国際芸術祭は  
どんな影響をもたらした？

課題先進地と言われる奥能登。  
どんなビジョンがあって、  
どんなことが課題？

第2部 パネルディスカッション 14:40~

### まち×アート×環境 芸術祭が開く持続可能な地域づくり

■コーディネーター

竹谷 多賀子氏 (金沢星稷大学准教授)

■パネリスト

泉谷 満寿裕氏 (珠洲市長)

刀柝 秀一氏 (珠洲商工会議所 会頭)

篠川 杏子氏 (道の駅「すずなり」 営業・業務推進課長)

坂本 信子氏 (古民家レストラン「典座」 女将)

馬場 千遥氏 (珠洲市役所企画財政課移住定住推進係)

開会 挨拶 珠洲市長 泉谷 満寿裕

第1部 基調講演 13:40~

### 奥能登国際芸術祭からつなげるまちづくり

■講師 北川 フラム氏  
(奥能登国際芸術祭 総合ディレクター)

本シンポジウムは CPDS 認定プログラムです。

※一般社団法人全国土木施工管理技士の継続学習制度

主催：珠洲市まちづくりシンポジウム実行委員会 (事務局：珠洲市環境建設課)

共催：石川県、珠洲市、公益財団法人いしかわまちづくり技術センター

令和4年度

# まちづくり シンポジウム in 珠洲

奥能登国際芸術祭からつなげるまちづくり

## 2022.11.18(金)

13:30 - 16:30 (開場 13:00)

ラポルトすず 大ホール

入場無料 / 参加自由

※ CPDSの単位を希望する方は、別紙申込書により事前に申込みをお願いします。



### 会場案内

ラポルトすず 石川県珠洲市飯田町 1-1-8



### 新型コロナウイルス 感染防止のために

- ・ マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ・ 体調が優れない場合は、参加をお控えください。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止または延期となる場合がありますが、ご了承ください。

お問合せ

珠洲市まちづくりシンポジウム実行委員会事務局  
珠洲市環境建設課

TEL 0768-82-7757

E-mail kensetu@city.suzu.lg.jp

10月~11月、週末だけの  
期間限定公開!!

## スズ・シアター・ミュージアム 「光の方舟」

他には類のない光と音と映像による劇場型の歴史民俗博物館「スズ・シアター・ミュージアム」において、10月・11月の2ヶ月間だけの、期間限定公開を行っています。公開終了まで残りわずか。ぜひこの機会をお見逃しなく！

開館日 2022年10月・11月の毎週土日（10月22日、23日を除く）

開館時間 10:00 ~ 15:00 (最終入場 14:30)

鑑賞料金 一般 800円 / 大学生 600円 / 小中高生 400円 / 未就学児無料  
※ 前売券の販売はございません。当日、受付にて鑑賞料をお支払いください。  
※ 各種割引もございます。詳しくは下記までお問合せください。

お問合せ 珠洲市教育委員会事務局文化創造室 TEL: 0768-82-7780

公式 Web <https://www.suzu-stm.jp/>



©KEIZO KIOKU

### スズ・シアター・ミュージアムとは

奥能登国際芸術祭 2020+を機に旧西部小学校体育館を全面改修し、誕生したミュージアム。館内では、珠洲市内の家々に眠っていた生活用具の数々を一堂に集め、民俗・人類学的視点から展示紹介するとともに、アーティストによるインスタレーション（空間技術）を通して珠洲の里山里海の営みが表現されています。特筆すべきは、1時間毎に行われる「シアタータイム」。光、映像、音、仕掛けによって館内のモノたちが蘇生するような幻想的な空間となります。